



かぜ 合志の旋風 ～自律貢献～

令和7年6月13日（金）No 10 発行
文責：松本 卓也

自己の進路や生き方の選択に生かす ～3年生 キャリア教育講演会～

6日（金）、キャリア教育の一環として、「阿蘇 熊本空港ホテル エミナース」総支配人のH様をお招きして講演会を開催しました。目的は以下の通りです。

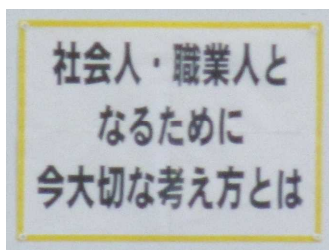
目的：「働くことの意味」や「仕事のやりがい」について、講師の生き方や考え方に触れ、自分の進路について考える機会にする

H様からは、学生時代からこれまでの歩みを振り返って、どんな仕事・生き方をするにしても、「すべてのことに当事者意識を持つこと」「日頃からニュースを見て、社会の情勢を知ること」「一人で育ったと勘違いするのではなく、勉強できる環境にしてくれた親や先生、地域の方等、周りの人に感謝すること」が大事であると話していただきました。また、①「リーダーになるときに大切なことは？・・・正しい知識を持つことと嫌われる勇気です」②「習い事（空手）と勉強の両立をどうしたらできますか？・・・まず、大きな目標を立てることです。目標でどちらに重点を置くのかが決まります」等々、子どもたちの質問にも、ユーモアを交えながらご助言いただきました。子どもたちの感想には、



- 仲間に言えなかったのは、「関係を崩したくない。嫌われたくない」と思っていたからだ気づかされました。目標のために、嫌われそうなことも言えるように、また、常に笑顔で過ごしていきたいと思いました。
- 私は、恵まれた環境の中で生活していたことに深く感謝していませんでした。この環境をもっと活用して、自分の進路につなげるきっかけにしていきたいです。
- 最後の「おかげさま、おかげさまで生きていきたい」の言葉が一番好きです。周りの人に感謝しながら自分にできる精一杯を出していきたいです。

とあり、講話を通して、今後の自分の進路や生き方についてしっかりと考えたことが伺えました。将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら自分らしい生き方を実現していくために、まず10年後、20年後の自分の姿を思い描き、その後に具体的な「進路選択」を考えてほしいと思います。H様には、自己の生き方を考える大きなきっかけを与えていただきました。ありがとうございました。



事故を未然に防ぐために

8日（日）、熊本県を含む九州北部地方が梅雨入りしたとみられると発表されました。本校には、700名以上の生徒が自転車通学をしており、雨天時には、路面の滑りやすさや制動距離の延長、視界の悪化などにより、いつも以上に事故の危険性が高くなります。いつもより時間に余裕をもって出かけるようにして、周りを見ながらゆっくりと走行するようご家庭でもご指導ください。また、お子様を送迎される際は、車両ルートや待ち合わせ場所等、安全確保へのご協力をお願いいたします。



心を開き、心に近づく ～挨拶運動～

5月27日（火）PTA執行部の皆さまが挨拶運動を行ってくださいました。挨拶には、「自分の心を開くことで、相手の心を開く（挨）」「相手の心に近づいていく（拶）」の意味が込められています。明るく笑顔の挨拶に子どもたちも笑顔で挨拶を返していました。とてもよい一日のスタートになりました。ありがとうございました。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）